

令和7年度 第3回 大阪市立三先幼稚園 学校協議会 実施報告

園名 大阪市立三先幼稚園  
園長名 福澤 郁子

日時	令和8年3月6日(金)	
場所	大阪市立三先幼稚園 リズム室	
出席者	委員など	委員5名
	校園	園長・教諭
	区役所	大阪市港区役所 協働まちづくり推進課 担当係長
議題	(1) 令和7年度 三先幼稚園「運営に関する計画」(最終評価)について	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	(1) 令和7年度運営に関する計画(最終評価)について理解を得た。	<p><b>【安全・安心な教育の推進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>避難訓練において、様々な状況を想定していることで、子ども自身が命を考える機会ともなり、保護者も安心して子どもを幼稚園に預けられていると思う。</li> <li>港南中学校への二次避難から保護者への引き渡し訓練を1学期に実施したことが、保護者も防災意識をもつことにつながった。</li> </ul> <p><b>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>充実した自然環境の中で、子どもたちが育っていることが伝わってきた。雑草も命あるものという考えは、小学校の教員にも伝えたい大切なことだと感じた。</li> <li>週1回の見守りの際、園児を見ると表情が豊かである。のびのびと育っている印象を受ける。作品展を見ても、評価に値するような表現が豊かでよくやっていると思う。少子化で見やすい一面もあるが、もう少し増えてくれたらとも思う。</li> <li>多文化に親しむことについて、家庭では教えられないことを幼稚園でもらっている。発表会の「数え歌」について子どもが家で説明してくれる様子が見え、幼稚園での取組が有難いと思う。</li> </ul> <p><b>【学びを支える教育環境の充実】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幼小交流が一年生への期待を高めることにつながることは嬉しい。小学校へ行って体験できることはいいことである。地域の学校や施設とつながっていることが公立幼稚園のよさである。交流を通して、子どもだけでなく、保護者も地域とつながっているという意識や実感をもつことができた。</li> <li>憩の家で肩たたきをしたと子どもが嬉しそうに話す姿から、地域の食事サービスでの交流は今後も続けていってほしい。子どもも地域のおじいさんおばあさんも関わりをもてることは互いに嬉しいことである。</li> <li>公立幼稚園では、規模が小さい中でいろいろなことをしてもらっていると感じる。協力して子どもの教育を進めていってほしい。</li> </ul>
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3回 大阪市立三先幼稚園学校協議会について</li> <li>令和7年度「運営に関する計画」(最終報告)</li> <li>「運営に関する計画・自己評価(最終評価)」(添付資料)</li> <li>保護者アンケート結果</li> </ul>	
備考	傍聴者【0】名	